

知財はスタートアップの必須ツール

- ✔ **独占** 独自技術ビジネスによる事業の差別化
- ✔ **連携** 事業提携やオープンイノベーションのツール
- ✔ **信用** 資金調達・M&A評価、ブランド・技術力裏付け、競合対策

■スタートアップ支援に係る取組

スタートアップがビジネスを拡大・成長させていくためには、独自の技術・アイデアに適切な知財戦略を組み合わせ、事業の差別化や自社ブランドの確立を図ることが必要です。

・INPIT-KANSAIでは・・

スタートアップのビジネスや成長ステージに合わせた知的財産の保護・活用に関する多面的なサポートを行っています。また、特許庁と連携して、スタートアップ向けの各種施策や有用コンテンツを提供しています。ぜひ、ご活用ください。

■主たる活動内容、事例紹介

・専門家サポート(関西知財戦略相談窓口)

知財マネジメントおよび知財実務の専門家が知財戦略構築から共同研究、国際契約書の検討、情報管理、社内体制の整備など、様々なフェーズにおける知財の課題に対して継続的に訪問サポートします(無料)。

・J-PlatPat(特許情報プラットフォーム)

産業財産権情報が検索できるWebサービスです。他社の技術・デザインをチェックして権利侵害を防ぎつつ、プロダクト開発や提携先探索に生かしましょう。



・中小企業等特許情報分析活用支援事業

スタートアップにとって費用負担が大きい「特許マップ作成」「先行技術調査」等の特許情報分析を支援します。

独立行政法人工業所有権情報・研修館 近畿統括本部

担当者名 鈴木 貴久、野村 佑介

問合せ先 E-mail ip-js01@inpit.go.jp

問合せ先 TEL 06-6147-2811

URL <https://www.inpit.go.jp/kinki/startup/index.html>

